

# 環境月報

*Environmental Activity  
Monthly Report 10.October*

10  
'10 Oct.1-31



サンシングループ

## サンシングループ環境方針



### 環境理念

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果を追求し、継続的な製品供給とRoHS対応製品の開発など地球環境にやさしい先進技術を通し、電機業界および社会へ貢献して参ります。とくに、地球環境保全のための諸活動を重要なCSRと認識し、継続企業としての責務を果たしつつ、将来にわたり地球環境の保全に貢献して参ります。

### 環境方針

1. 事業活動において、省資源化、廃棄物質の削減、環境関連物質の管理を徹底し、環境の維持・改善および環境汚染の予防をはかって参ります。
2. 環境に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスを徹底して遂行し、環境保全に貢献して参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた具体的な目的・目標を設定し、数値により管理できる判りやすい環境管理システムを構築・運営して参ります。
4. 環境管理システムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な継続改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成19年8月24日  
サンシングループ  
代表 石井宏宗

石井宏宗

## 今月のグループ代表の一言

### 今月のグループ代表の一言



「先月、希少土(レア・アース)の中国の対応に異を唱えたが、その杞憂が早くも現実となってしまった。

中国の尖閣諸島への領海侵犯事件により、希少土の日本への輸出が滞った。中国は環境問題を理由に価格をコントロールしてきたが、やはり外交のカードにすぎなかったことが明らかにされた。

このような状況において、会社として環境対応をいかに捉えていくのか。知恵を絞り、環境対応へのコストは最小限に、成果は従前よりも効果的な環境対応を開発しなくてはならない時期が来ている。」

SANSHIN GROUP  
代表 石井宏宗

#### レアアース、加速する「脱中国」

中国が省エネ家電などの部品に不可欠なレアアース(希土類)の日本向け輸出を規制したことを受け、国内で代替品の開発と、調達先を分散する動きが加速しています。

経済産業省所管の独立行政法人、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)は9月29日、レアアースを使わないハイブリッド車(HV)向け高性能モーターを世界で初めて開発したと発表しました。

NEDOの高性能モーターは、北海道大学と共同開発しており、永久磁石にレアアースを加えない代わりにコイルの密度を増すなどをし、最高出力は、T社のHV用モーターと同じ50km/Wを達成しました。



他にも、液晶テレビのガラス基板研磨に用いられる、セリウムの代替技術なども開発したようです。



# 10月号 INDEX

## 10月号 INDEX



PAGE 1 ……今月の表紙

PAGE 2 ……サンシングループ環境方針

PAGE 3 ……今月のグループ代表の一言

PAGE 4 ……INDEX

PAGE 5 ……今月のトピックス

PAGE 5 ……ハンガリー 有毒廃棄物の流出

### 各管理項目の今月の状況

- 各項目の今月の監視測定結果詳報 -

PAGE 6 ……エコ製品取り組み  
・LED照明用電源による  
CO2および電力削減量

PAGE 7 ……各廃棄物(SSD / 本社)

PAGE 8 ……各廃棄物の割合(SSD / 本社)

PAGE 9 ……ペットボトルのキャップ(SSDG)

PAGE 10 ……コピー用紙使用量(SSD / 本社・関西)

PAGE 11 ……電力使用量(SSD / 本社・関西)

PAGE 12 ……電力使用量(SKW / 朝日)(SFN)

PAGE 13 ……各部門の活動報告・提案

PAGE 13 ……メンタルエコ(新東ホールディングス)

## 今月のトピックス

### ハンガリー 有毒廃棄物の流出

ハンガリー西部にあるアルミナ(アルミニウムの原料)工場の大型貯水池の堤防が決壊し、重金属を含んだ有毒な泥土が流出した事故で、同国のオルバン首相は11日、司法当局が同工場を所有する会社の社長を拘束したことを明らかにしました。

堤防は4日に突然決壊し、カドミウムなど重金属を含んだ大量の有害泥土が付近のコロンタール村などに流出しました。有害泥土はさらに付近を流れる川を経由して、村から約70キロ離れたドナウ川にまで流れ込みました。



約230軒の家屋が被害を受け、政府によると、復旧に1年近くかかるとの見方を示しています。

尚、工場は最長、2年間、政府の管理下に置かれる予定です。



重金属の一つである、カドミウムの中毒症状・毒性は次の通りです。

Cdによる急性影響として、吸入数時間後から生じる咽頭痛、咳、悪寒、息切れ、呼吸困難、筋肉痛、発熱、肺水腫、間質性肺炎が起こります。

慢性影響は、閉塞性肺疾患、肺気腫および腎機能障害が主な症状です。



ハンガリーの科学アカデミーによると、流出泥土が直撃したコロンタール村などで採取した土壌について「重金属の浸透は表土から10センチ以内にとどまり、水資源には影響しない」との調査結果を公表しましたが、現地で耕作できるかどうかは「さらなる調査が必要」との見解を示しています。

RoHS指令でカドミウムの閾値は100ppm以下となっており、サンシン電気で設計しているカスタム電源は、基本RoHS指令適合品で、環境規制に準じた製品を取り扱っています。今回の事故を通じて、サンシングループが取り扱う製品は環境規制に準じたものを取り扱っていますが、その重要性を改めて痛感しました。

事務局

LED照明用電源によるCO2および電力削減量(総出荷台数:約37000台)

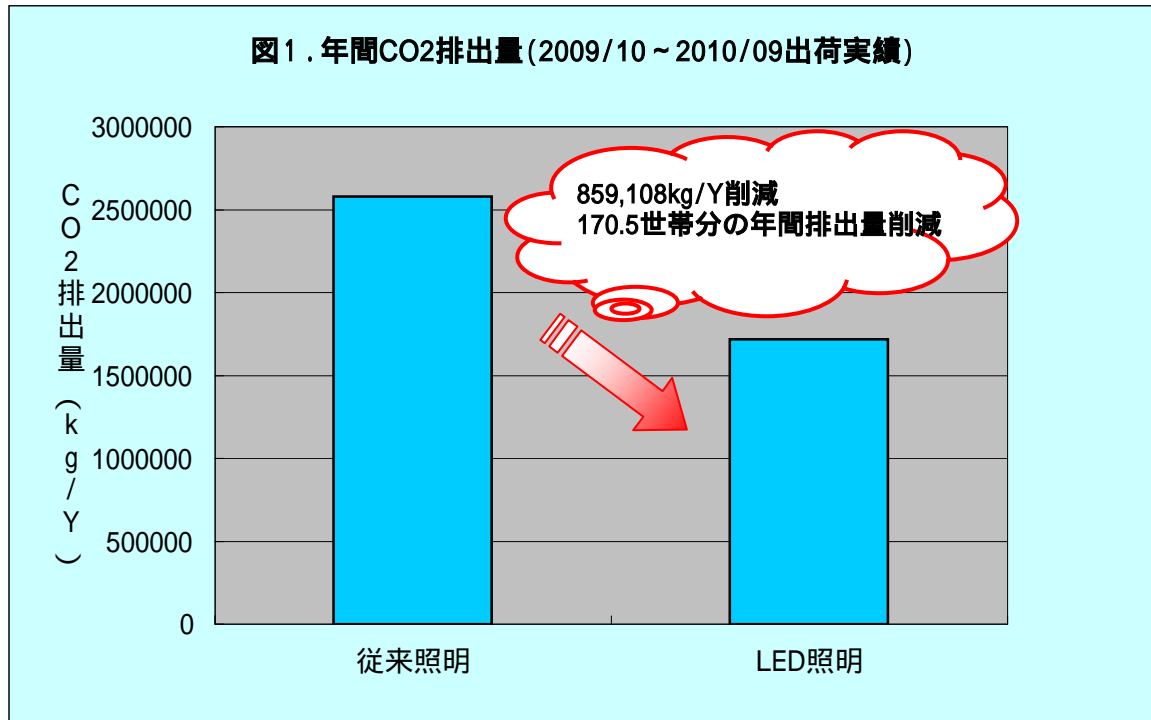


表1. LED照明電源による削減量(2009/10-2010/09出荷分)

LED照明電源によるCO2削減量	859,107.869	kg/Y
LED照明電源による電力削減量	2,534,241.501	kW/Y

注1. 年間削減量は、1日12時間使用、365日で換算

注2. 1世帯あたりのCO2年間排出量 5,040kg/年 (JCCCA調べ2008年)

考察:

サンシン電気、開発設計Gが手掛けている、LED照明用カスタム電源を市場で使用されることで上記のようなCO2削減効果があります。  
 今後も、新たなLED照明用カスタム電源を設計し、CO2削減に貢献していきます。  
 事務局

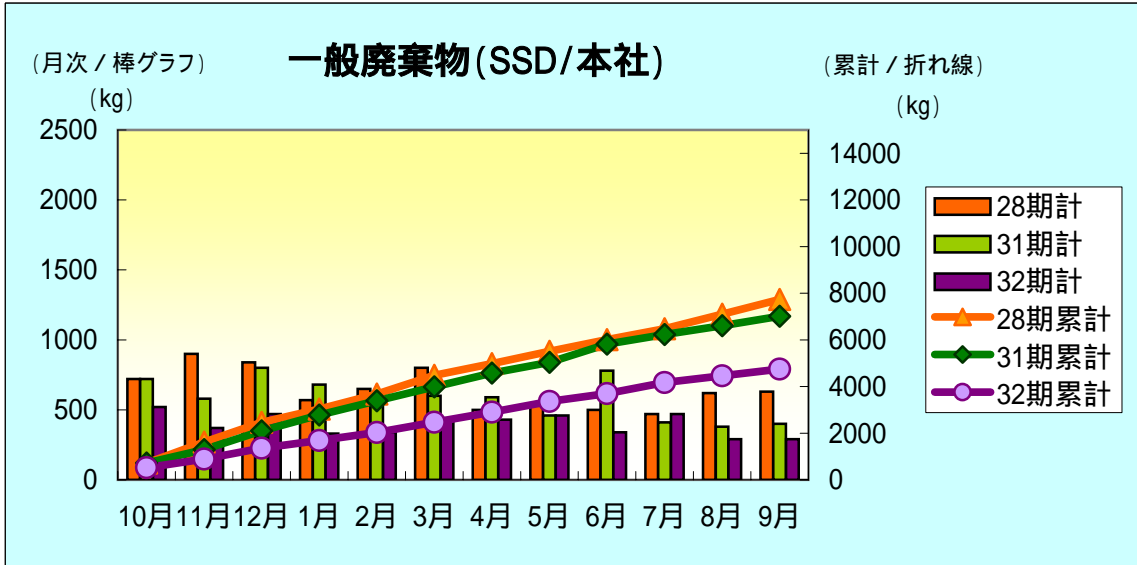
次回から、2006年から開始されている、ECO検定(環境社会検定試験)の過去問を掲載いたします。

毎月、環境に関する情報を発信していますが、ECO検定の問題を通じて、楽しみながら、環境に関する知識を広めて頂けたら、幸いです。

更に興味を持たれた方は、ECO検定を受検してみませんか?  
 次回の受験日は12月19日(日)で、10月5日から申し込みが開始されています。



SSD(本社)

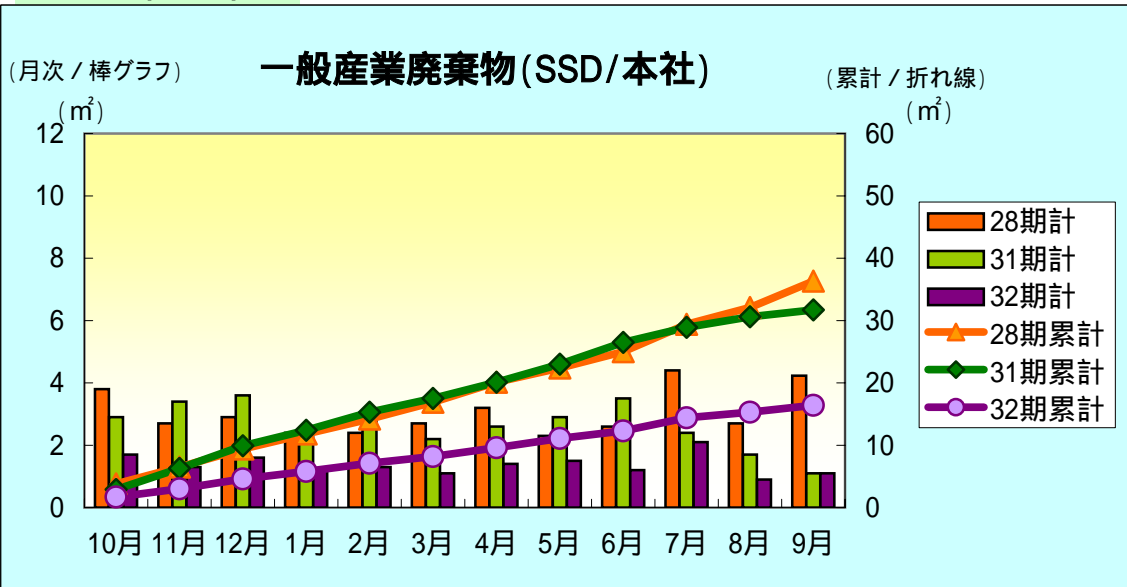


考察:

32期と31期を比較すると約3割強、削減しました。

事務局

SSD(本社)

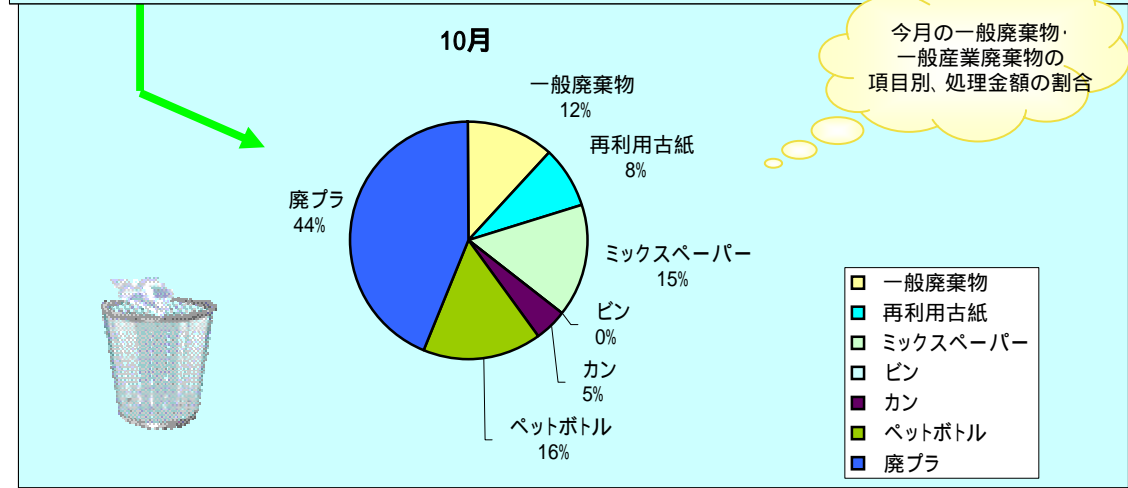
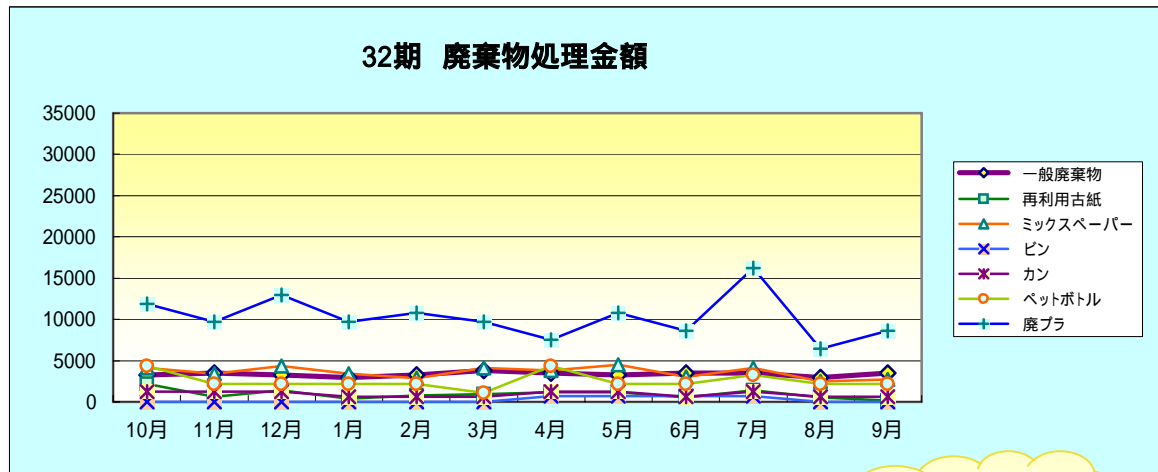
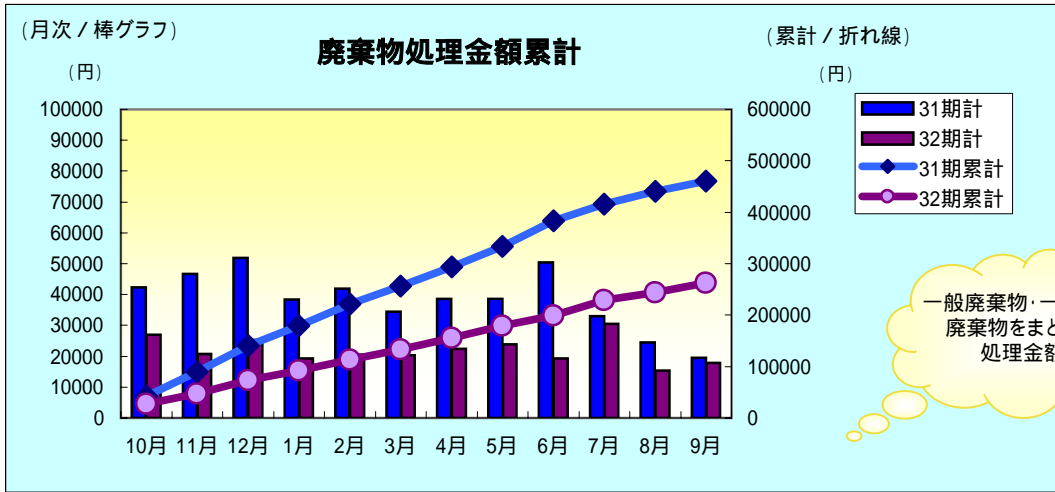


考察:

32期と31期を比較すると約5割、削減しました。

事務局

SSD(本社)



考察:

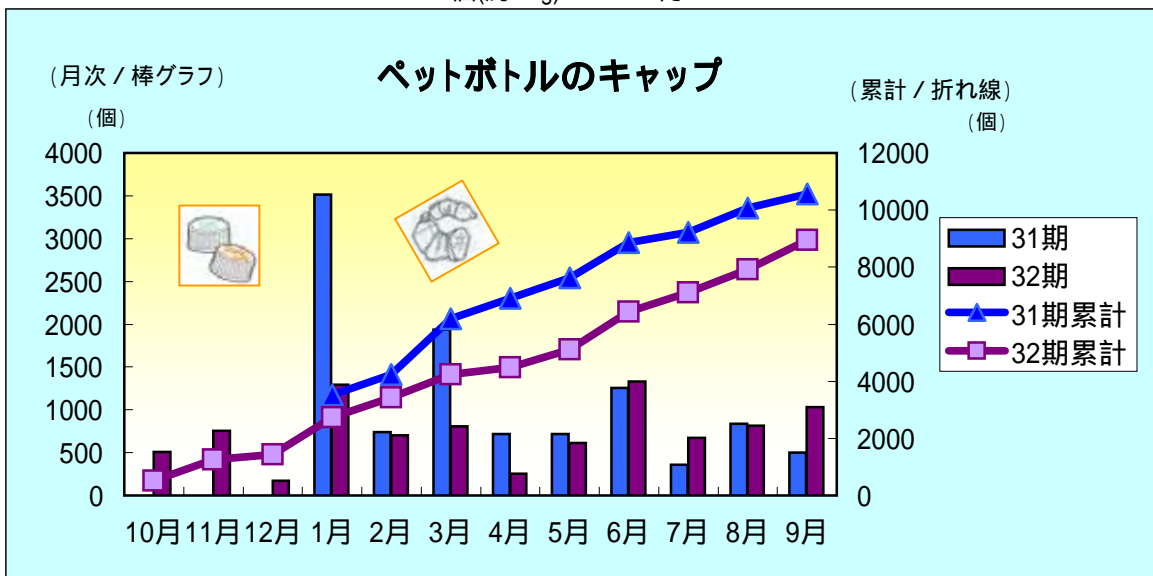
32期累計値と31期累計値を比較すると約5割弱、削減しました。  
 サンシングループ丸となり、ご協力した成果が表れました。  
 ありがとうございました。 ^\(^-')vThank you v(^\*)/^

事務局



SSDグループ全社

換金率: PETボトルキャップ  
400個(約1kg) = 10円



考察:

各家庭から多くのペットボトルのキャップを持ってきて下さった方もいたお陰で、9月は多く集まりました、ありがとうございました。( ^人^ ) 感謝

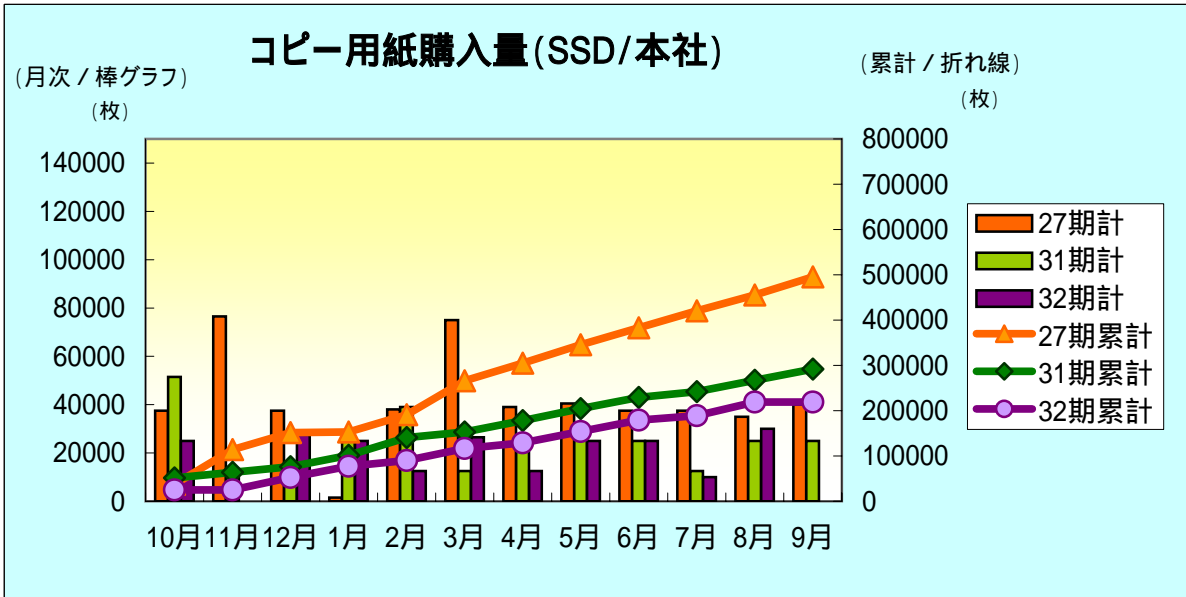
(事務局)

次回からサンシン電気(1F)を中心に回収しています、  
『使用済み切手』の回収状況をご報告します。

ペットボトルのキャップ同様、ご協力お願いします！



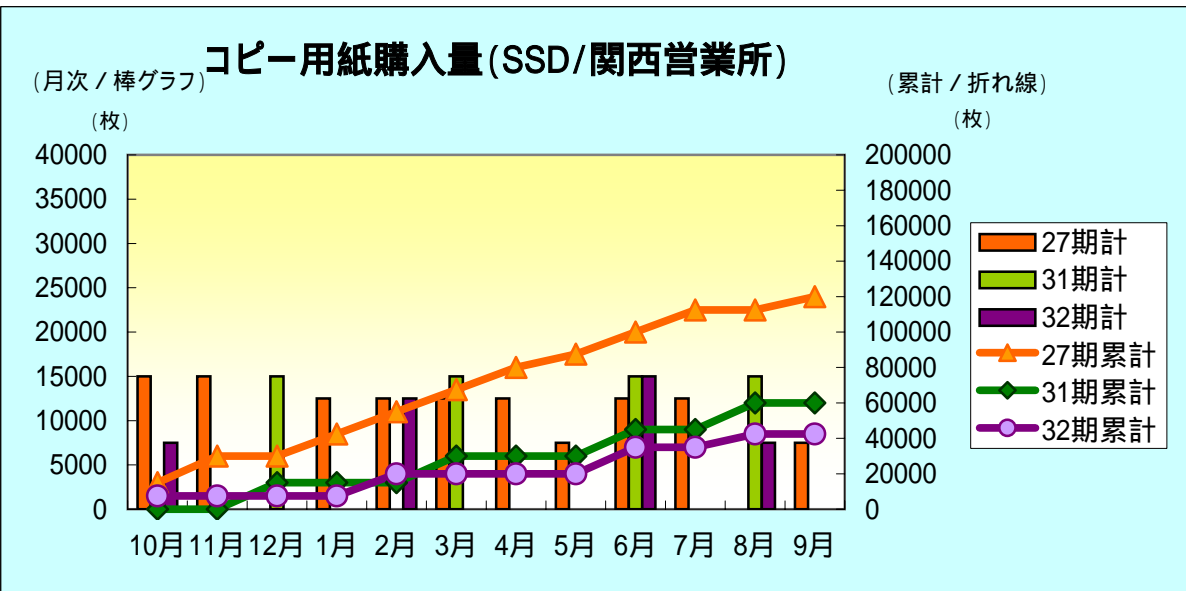
SSD(本社)



考察:

32期目標には到達しませんでした。効果的な削減は継続されています。33期も継続して、その効果を監視してまいります。

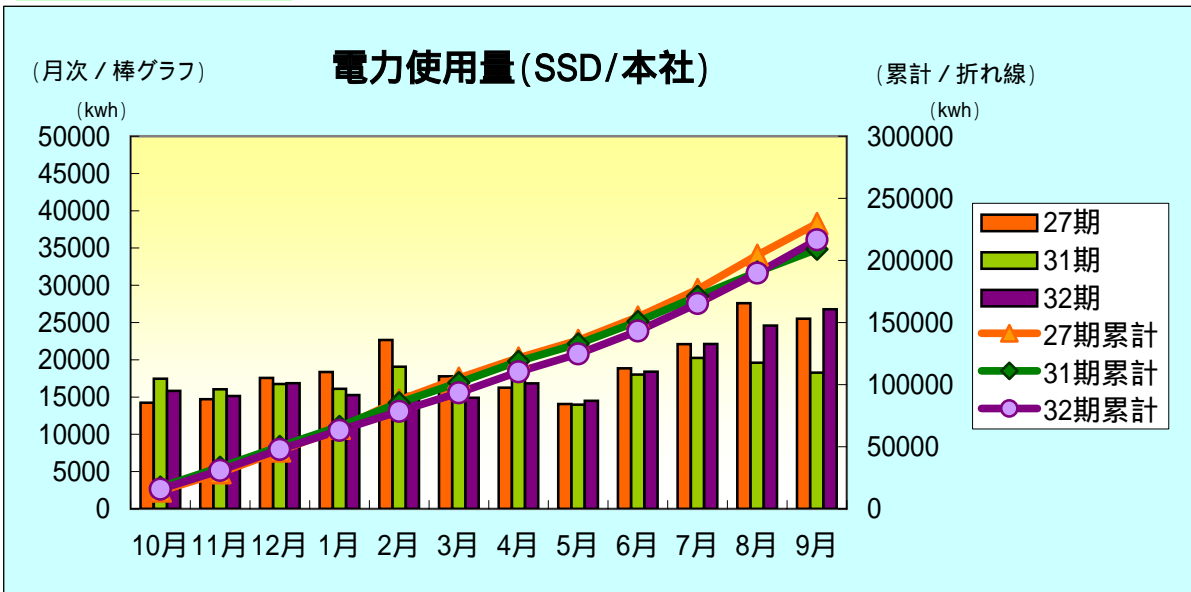
SSD(関西営業所)



考察:

32期も30%削減と業務改善などの効果が現れています。33期も継続して活動の効果を監視してまいります。

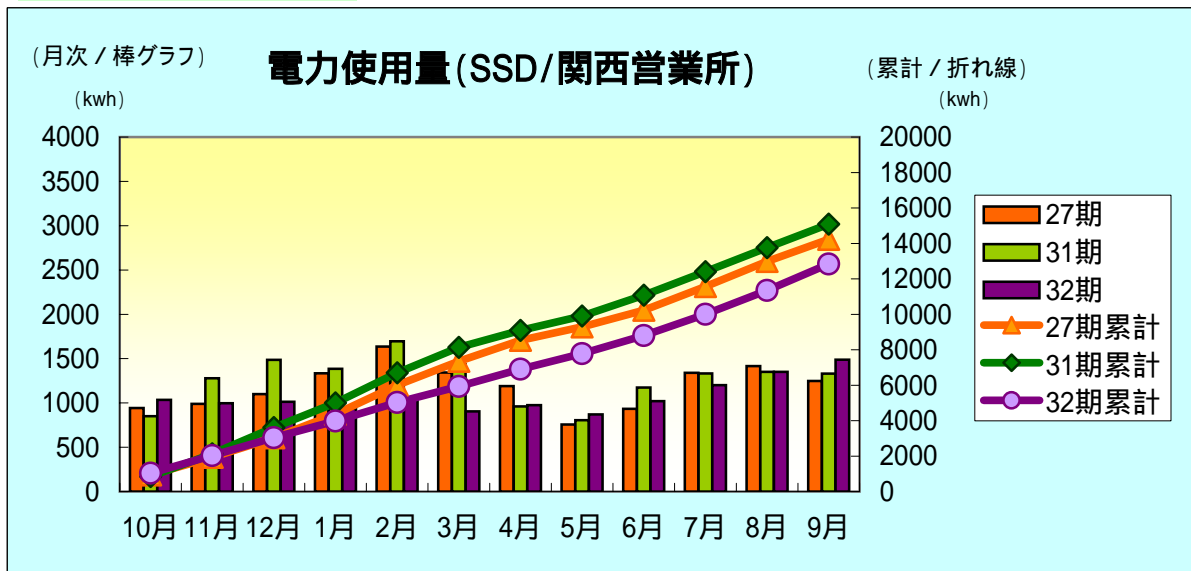
SSD (本社)



考察:

2010年の猛暑の影響で7～9月増加傾向にありました。  
これからも継続して監視してまいります。

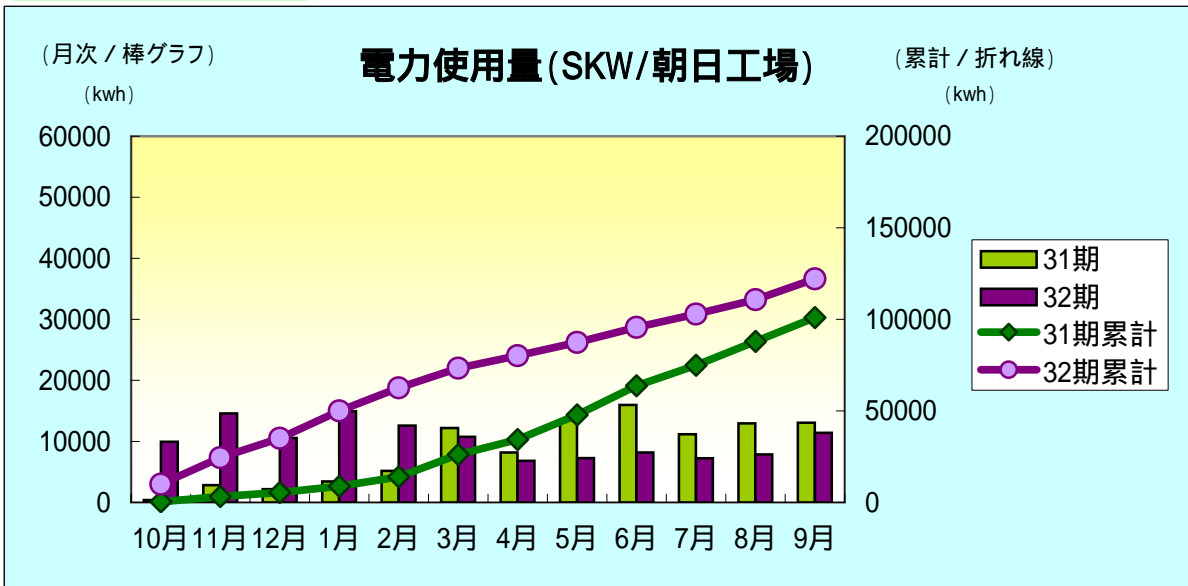
SSD (関西営業所)



考察:

継続して監視測定中

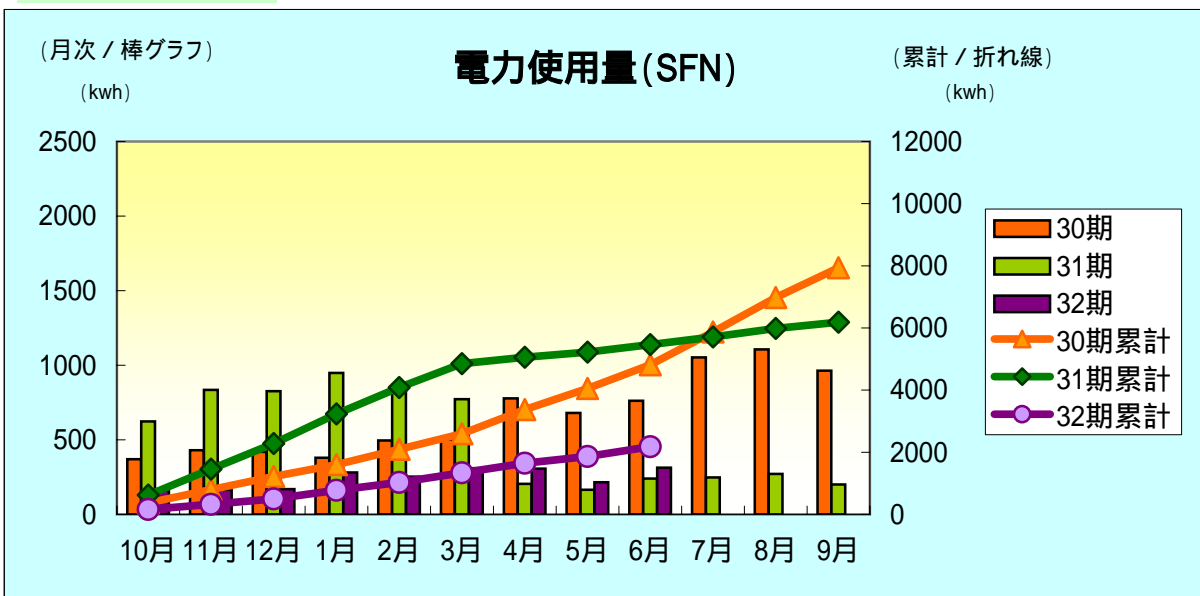
SKW(朝日工場)



考察:

本格量産が年末から予定されています、継続して監視測定中

SFN



考察:

継続監視測定中

## メンタルエコ Animal Assisted Activity(動物介在活動)

新東ホールディングスは、2008年8月にエコステージの  
認証を取得し、サンシングループ全体の環境経営などに  
関わりながら、活動を進めています。  
新たな取り組みとして、「メンタルエコ」を10月から始めました。



メンタルエコとは、メンタル(心あるいは心的環境)のエコ、つまり余分なストレスなどを  
軽減していこうという環境活動の中ではまったく新しい発想でありその一環として、  
Animal Assisted Activity(動物介在活動)を導入しました。

その活動を通して、動物に触れると血圧が下がる、といった、科学的な効果も期待  
できるようです

### < 10月4日にサンシン電気(本社)で開催されました、AAAの状況 >



大活躍した2匹を  
ご紹介します！



たいちちゃん(オス)



さきちゃん(メス)



- ・スキンシップを図るため、抱っこすることができます。
- ・犬のお尻を支えながら、床と平行にすると、犬も安心します。

私達を抱っこして！  
ワン ワン



皆さん、楽しそうに  
たいちちゃん・さきちゃん  
と遊んでいて、リラックス  
されています。



動物と触れ合うと心が癒されますので、このような機会に動物に触れ合い、気分転換  
されると良いですね 次回は10月21日(木)にサンシン本社で開催されます。

事務局